

2025年度 オンラインコース

2024年 10月 26日 ~ 2025年 8月 2日

更新日 2024/8/9

■学習計画表 兼 配信講義スケジュール(各日程等は予定であり、変更になる場合があります。)

配信開始日	科目等1回【約60分～90分講義】	科目等1回【約60分～90分講義】
10/26(土)	テキスト解説講義 労基法①	テキスト解説講義 健保法①
11/2(土)	テキスト解説講義 労基法②	テキスト解説講義 健保法②
11/9(土)	テキスト解説講義 労基法③	テキスト解説講義 健保法③
11/16(土)	【 ZOOM個別質問対応等 ①】[土] 10:00-12:00	
11/23(土)	テキスト解説講義 労基法④	テキスト解説講義 健保法④
11/30(土)	テキスト解説講義 労基法⑤	テキスト解説講義 健保法⑤
12/7(土)	テキスト解説講義 労基法⑥	
12/14(土)	【 ZOOM個別質問対応等 ②】[土] 10:00-12:00	
12/21(土)	テキスト解説講義 労災法①	テキスト解説講義 国年法①
12/28(土)	テキスト解説講義 労災法②	テキスト解説講義 国年法②
1/11(土)	【 ZOOM個別質問対応等 ③】[土] 10:00-12:00	
1/18(土)	テキスト解説講義 労災法③	テキスト解説講義 国年法③
1/25(土)	テキスト解説講義 労災法④	テキスト解説講義 国年法④
2/1(土)		テキスト解説講義 国年法⑤
2/8(土)	テキスト解説講義 雇用法①	テキスト解説講義 厚年法①
2/15(土)	テキスト解説講義 雇用法②	テキスト解説講義 厚年法②
2/22(土)	【 ZOOM個別質問対応等 ④】[土] 10:00-12:00	
3/1(土)	テキスト解説講義 雇用法③	テキスト解説講義 厚年法③
3/8(土)	テキスト解説講義 雇用法④	テキスト解説講義 厚年法④
3/15(土)		テキスト解説講義 厚年法⑤
3/22(土)	【 ZOOM個別質問対応等 ⑤】[土] 10:00-12:00	
3/29(土)	テキスト解説講義 安衛法①	
4/5(土)	テキスト解説講義 安衛法②	
4/12(土)	【 ZOOM個別質問対応等 ⑥】[土] 10:00-12:00	
4/19(土)	テキスト解説講義 徴収法①	
4/26(土)	テキスト解説講義 徴収法②	
5/10(土)	【 ZOOM個別質問対応等 ⑦】[土] 10:00-12:00	
5/17(土)	演習テスト 労基安衛	テキスト解説講義 労一般①
5/24(土)	演習テスト 労災徴収	テキスト解説講義 労一般②
5/31(土)	演習テスト 雇用徴収	テキスト解説講義 労一般③
6/7(土)	【 ZOOM個別質問対応等 ⑧】[土] 10:00-12:00	
6/14(土)	演習テスト 健保	テキスト解説講義 社一般①
6/21(土)	演習テスト 国年	テキスト解説講義 社一般②
6/28(土)	演習テスト 厚年	
7/5(土)	演習テスト 労社一般	
7/12(土)	【 ZOOM個別質問対応等 ⑨】[土] 10:00-12:00	
7/19(土)	直前対策 白書対策	
7/26(土)	直前対策 法改正まとめ	
8/2(土)	【 ZOOM個別質問対応等 ⑩】[土] 10:00-12:00	

【配信動画について】

1日の配信動画は、**約60分～90分の2本**です。

例えば、10/26(土)は
テキスト解説講義 労基法① 約60分～90分

テキスト解説講義 健保法① 約60分～90分

の動画が配信されます。

次の動画配信日までに学習を進めていくと、
学習計画表としてお使いいただけます。

【ZOOM個別質問対応等】について

全10回・質問対応・受験相談等
[予約制:お一人様20分程度]

個別質問対応等の日程を定期的に設けて、通信講座では実現が難しい講師への相談などを、ZOOMのオンラインサービスを利用して実現します。

「なかなか成績が上がらない」とか「問題をすぐ読み間違ってしまう」というお悩みなど何でも経験豊富な講師に質問してください。

受験生の中には、こんな基本的なことを質問しているのかなとか、こんなつまらない質問は恥ずかしいなど、質問を躊躇する方もおみえですが、講師が個別で対応させていただきますので心配いりません。



当講座の特徴 ★★★ 【学習順序について】

まずは、**テキスト解説講義**。次に**演習テスト**で問題に挑戦。最後に、**法改正対策**や**白書対策**と構成しています。

- ①**主要6科目(労基・労災・雇用・健保・国年・厚年)**のテキスト解説講義で合格レベルに必要な知識を身につける。
- ②**その他4科目(安衛・徴収・労一・社一)**のテキスト解説講義で合格レベルに必要な知識を身につける。
- ③**演習テスト**で練習問題を解き、配信された解説講義で復習と知識の定着をする。
- ④**法改正対策**や**白書対策**も行い試験に向けて最終準備をする。

有名受験専門誌で執筆する

受験対策屋さんが手掛けるから

いいとこどりの学習方法が実現可能



オンラインコース (テキスト・資料ダウンロード)	テキスト印刷コース (テキスト印刷発送)	フル印刷コース (テキスト・資料印刷発送)
74,800円	99,550円	119,900円

コース比較表	オンラインコース	テキスト印刷コース	フル印刷コース
テキスト解説講義	【動画】	【動画】	【動画】
演習テスト応用編	【動画】	【動画】	【動画】
直前対策 (白書、法改正)	【動画】	【動画】	【動画】
オリジナルテキスト	【pdf】	【pdf】 + 【印刷発送】	【pdf】 + 【印刷発送】
講義板書レジュメ資料	【pdf】	【pdf】	【pdf】 + 【印刷発送】
確認練習問題 (過去問)	【pdf】	【pdf】	【pdf】 + 【印刷発送】
演習テスト問題 ・解答解説	【pdf】	【pdf】	【pdf】 + 【印刷発送】
白書対策、 法改正まとめ資料	【pdf】	【pdf】	【pdf】 + 【印刷発送】

ワイワイカレッジの特徴

有名受験専門誌にて、執筆している人気講師であり、数々の資格試験の受験指導実績がある受験対策屋さんが教える社労士試験対策講座

当講座は、社会保険労務士試験合格を目指す方のための、総合試験対策講座です。法律の理解と解法テクニックを習得し、予備知識ゼロからのスタートでも本試験合格レベルの実力を養成します。社会保険労務士として実務経験豊かなベテラン講師が合格まで責任を持ってサポートいたします。オンライン学習でいつでもどこでも隙間時間が活用できる。さあ、合格への最短サポートを手に入れよう。

・講座は、お好きなときに見て頂けるオンデマンド配信です。初めてさんからベテランさんまで、最終的に全科目総合的に勉強できるカリキュラムになっています。

・講座の配信日は、決まっています。一度にたくさんの動画があると焦ってしまう方には安心の学習計画スケジュールとなっています。配信日を勉強日！と決めるのも一つの手だと思います。焦らず順番に受講してくださいね。

・決まった時間に勉強はむずかしいお忙しい方にも、いつでもどこでもネット環境があれば視聴していただけるスタイルですので、コツコツ学習を進めていってください。

【講師からひとこと】

当講座は合格に必要なポイントを効率的に学習します！
また、社労士試験対策は、学習範囲が広いので、一定の学習時間を確保して、まんべんなく学習しなければ良い結果につながらない傾向があります。当講座では、じっくりと学習できるように一定の講義時間を確保しています。さらに、講義内容は収録配信するため、何度でも視聴でき復習にも活用できますので、一緒に合格までがんばっていきましょう！

◎ オリジナルテキスト【印刷発送】について

内容：①オリジナルテキストの製本冊子版 5巻セット
詳細：B5サイズ：全5巻（表紙カラー・本文白黒）（5冊合計で約1,200p～1,300p予定）

※1巻（労働基準法・労働安全衛生法）、2巻（労働者災害補償保険法・雇用保険法）、3巻（労働保険徴収法・健康保険法）、4巻（国民年金法、厚生年金保険法）の8科目分を10月中旬に配本。5巻（労働保険一般常識・社会保険一般常識）の2科目分は翌年5月中旬に配本予定です。

◎ 講義板書レジュメ資料【印刷発送】について

内容：①講義板書レジュメ・プリント資料の印刷
詳細：A4サイズ：白黒コピー・ホチキス止め 約130ページ分予定

内容：②確認練習問題（過去問）の印刷
詳細：A4サイズ：白黒コピー・ホチキス止め 約300ページ分予定

内容：③演習テスト問題・解答解説の印刷
詳細：A4サイズ：白黒コピー・ホチキス止め 約130ページ分予定

内容：④白書対策、法改正まとめ資料の印刷
詳細：A4サイズ：白黒コピー・ホチキス止め（ページ数は法改正事項の分量によるため未定。参考…2024年度は約25p）

上記①②③④いずれも講義の進捗に応じて10月中旬より順次発送予定です。（白書・法改正は、おおむね翌年7月上旬に発送予定）

★講座スケジュールのコンセプト【科目別に見た学習のウェイト】

受験対策屋さんの小川先生が考える社労士受験の攻略方法！

社労士試験では、一般的に10の法令科目があると考えられます。《①労基、②安衛、③労災、④雇用、⑤徴収、⑥健保、⑦国年、⑧厚年、⑨労一、⑩社一》これらの10の法令科目をまんべんなく学習してまんべんなく得点するに越したことがないのですが、試験合格という観点、試験対策的な視点でみると、まずは、主要科目と呼ばれる6つの科目《①労基、③労災、④雇用、⑥健保、⑦国年、⑧厚年》をマスターできるように優先的に学習を始めるとよいでしょう。その理由は、択一式試験の得点配分にあります。これら6つの主要科目で満点70点中の51点分（約73%）が出題されるためです。これら6つの主要科目で合格基準得点に到達するための基礎部分をしっかりと稼ぐ必要があります。そして、残る4つのサブ科目でプラスαの得点が得られれば、安定して合格ラインに到達できる実力が身につくものと考えられます。ただし、試験では科目別の最低基準点が設けられるため、残りの4科目を未対策はNGですので、最低限必要な情報を学習すると効率的でしょう。また、社会保険科目は出題数が多くウェイトが高いため、早めに学習を開始し、繰返し学習する時間を確保することが必要です。当講座はこれらのコンセプトに基づいて、最善の講義時間数バランスで構成されています。